

建物チェックシート

検査日:平成 24 年 5 月 12 日

No. 1

建物名称		グレース御所見		
調査項目		調査概要に基づき写真撮影及び触診・打診・目視による調査		
判定基準		A:異常なし B:経過観察 C:補修の要あり D:至急補修の要あり		
部位	点検対象	点検項目	判定	備考
外	外壁一般塗装部	塗装膜の剥離	A・B・C ㊦	打診により調査した結果。
		塗膜の亀甲ひび割れ	A・B ㊦・D	目視によりクラック部にあり。
		塗膜のチョーキング	A・B ㊦・D	触診で汚染を確認。
		塗膜の汚れ	A・B ㊦・D	排気口付近や金物周辺で見られる
		クラック	A・B ㊦・D	伸縮性クラックが多数
		漏水	A・B・C ㊦	挙動性のクラックから
		モルタル浮き	A・B ㊦・D	打診調査にて確認
		鉄筋爆裂	A・B・C ㊦	目指にて多数確認
		エフロレッセンス	A・B ㊦・D	挙動性のクラックから発生
	シーリング	A・B ㊦・D	接着面の劣化や剥離が見られる。	
	外壁手摺壁	亀甲ひび割れ	A ㊦・C・D	表面の風化により。
		表面のチョーキング	A・B ㊦・D	表面の風化により。
		表面の汚れ	A・B ㊦・D	コケや雨垂れが目立つ。
		クラック	A・B ㊦・D	細かいクラックが多数見られる。
漏水		A ㊦・C・D	クラックより発生。	
鉄筋爆裂		A ㊦・C・D	各所に多数みられる	
壁	タイル面	エフロレッセンス	A ㊦・C・D	クラックより発生。
		タイルの剥離・落下	A・B ㊦・D	表面の風化により。
		タイル目地の状態	A・B ㊦・D	樋破損部に雨垂れが見られる。
		タイル表面の汚れ	A・B・C ㊦	錆が発生しグラつきがある
		タイルクラック	A・B・C ㊦	コンクリートからの挙動により
	雨樋・配管	シーリング	A・B・C ㊦	経年劣化にて剥離
		表面のチョーキング	A・B ㊦・D	表面の風化により。
		表面の汚れ	A・B ㊦・D	樋破損部に雨垂れが見られる。
		金具の錆	A・B・C ㊦	錆が発生しグラつきがある
		破損	A・B ㊦・D	何箇所か見られる。